

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟
令和4年度 臨時評議員会 議案書

報告事項

- (1) 令和4年度表彰について(総務委員会) 【表彰者名簿】
- (2) 加盟団体への補助金について(総務委員会) 【議案書記載】
 - ①「ソフトテニス週間」補助金の廃止
 - ②「愛好者増加対策」補助金の減額(現行の15万円を10万円に変更)
 - ③運動部活動の地域移行に関する補助金の新設
- (3) 令和4年度全日本インドア選手権大会について(競技委員会)【資料No.1】
- (4) 大会参加料の改定について(競技委員会) 【資料No.2】
- (5) 令和5年度大会日程一覧について(競技委員会) 【資料No.3】
- (6) 令和5年度以降の国民体育大会について(競技委員会) 【資料No.4】
- (7) ランキングについて(競技委員会・総務委員会)
 - ・ランキング選手表彰基準の廃止について
 - ・ランキング選手基準の制定について 【資料No.5】
- (8) 令和5年強化チームについて(強化委員会) 【資料No.6】
- (9) 会員登録システムについて(ICTシステム委員会)
- (10) 令和5年度定時および臨時評議員会日程について 【議案書記載】
 - 令和5年度定時評議員会 令和5年6月18日(日) (予定)
 - 令和5年度臨時評議員会 令和6年2月11日(日) (予定)
- (11) その他

支部提案・質問等

- (1) 運動部活動の地域移行について(山口県連盟)【資料No.7】
- (2) 会員登録システムについて(岐阜県連盟、大阪府連盟) 【資料No.8】

議決事項

- 第1号議案 令和4年度第1次補正予算書(案)について 【別冊資料】
第2号議案 令和5年度事業計画(案) 【別冊資料】
第3号議案 令和5年度収支予算書(案)について 【別冊資料】

その他

- (1) 全日本小学生選手権大会について(兵庫県連盟) 【資料No.9】

令和4年度 全日本インドア選手権大会出場予定選手

【男子】

氏名	支部	所 属	参加資格該当	ランキング順位
1 船水 颯人・上松 俊貴	(東京都/広島県)	稲門クラブ/NTT西日本	全日本選手権大会 1位	1
2 上岡 俊介・丸山 海斗	(京都府)	Up Rise	全日本選手権大会 2位	4
3 村上 雄人・長江 光一	(広島県)	NTT西日本	全日本選手権大会 3位	3
4 内本 隆文・内田 理久	(広島県)	NTT西日本	全日本選手権大会 3位	2
5 水木 瑠・荒木 駿	(日本学連)	早稲田大学	全日本学生選手権大会 1位	7
6 丸中 大明・柴田 章平	(広島県/東京都)	NTT西日本/ヨネックスクラブ	日本連盟 推 薦	8
7 片岡 晁紀・森田 晴紀	(日本学連)	日本体育大学	日本連盟 推 薦	5
8 野口 快・菊山 太陽	(奈良県)	高田商業高校	日本連盟 推 薦	5
9 松本 佳史・菅野 創世	(埼玉県)	川口市役所	日本連盟 推 薦	8
10 橋本 旭陽・広岡 宙	(三重県/広島県)	三重クラブ/NTT西日本	日本連盟 推 薦	10
11 浅見 竣一朗・初鹿 晄哉	(宮城県)	東北高校	日本連盟 推 薦	11
12 .	(大阪府)		開催地	

【女子】

氏名	支部	所 属	参加資格該当	ランキング順位
1 中川 瑞貴・石井 友梨	(京都府)	ワタキューセイモア	全日本選手権大会 1位	1
2 鈴木 理奈・白崎 ひかる	(日本学連)	東京女子体育大学	全日本選手権大会 2位	3
3 貝瀬 ほか・渡邊 絵美菜	(東京都)	ヨネックス	全日本選手権大会 3位	5
4 高橋 乃綾・半谷 美咲	(広島県)	どんぐり北広島	全日本選手権大会 3位	2
5 小林 愛美・吉田 滯奈	(日本学連)	東京女子体育大学	全日本学生選手権大会 1位	4
6 木瀬 晶絵・青松 淑佳	(日本学連)	明治大学	東日本選手権大会 1位	11
7 松田 彩野・坂本 茉梨乃	(愛知県)	アドマテックス	西日本選手権大会 1位	7
8 梶尾 明日香・古田 麻友	(京都府)	ワタキューセイモア	日本連盟 推 薦	6
9 森合 弥代・清水 麻美	(福島県)	ダンロップ	日本連盟 推 薦	7
10 早川 日向・木原 恵菜	(東京都)	ナガセケンコー	日本連盟 推 薦	7
11 志牟田 智美・根岸 楓英奈	(兵庫県)	東芝姫路	日本連盟 推 薦	7
12 .	(大阪府)		開催地	

大会参加料の改定について

単位:円

大会名	現行		改定案
天皇賜杯皇后賜杯全日本選手権大会	1ペア	4,000	6,000
全日本社会人選手権大会	1ペア	4,000	6,000
全日本シニア選手権大会	1ペア	4,000	6,000
全日本ミックスダブルス選手権大会	1ペア	4,000	6,000
全日本インドア選手権大会	1ペア	4,000	6,000
全日本シングルス選手権大会	1名	4,000	5,000
全日本実業団選手権大会	1チーム	25,000	30,000
日本リーグ	1チーム	100,000	120,000
日本リーグ入替戦	1チーム	20,000	30,000
全日本クラブ選手権大会	1チーム	15,000	20,000
国際大会代表予選会	1ペア	4,000	6,000
	1名	4,000	5,000

令和5年（2023）年度 大会日程及び開催地一覧

2022年11月29日現在

	大会名	日程	開催地	次年度予定開催地
主催大会	第30回 全日本シングルス選手権	2023年5月13日 土 ～ 2023年5月14日 日	岡山県 備前市	北海道 東北
	第4回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2023年6月10日 土 ～ 2023年6月11日 日	熊本県 熊本市	奈良県
	男子68回 女子67回 全日本実業団選手権大会	2023年7月28日 金 ～ 2023年7月30日 日	佐賀県 唐津市	滋賀県
	第40回 全日本小学生選手権大会	2023年8月3日 木 ～ 2023年8月6日 日	兵庫県 神戸市	中国
	第51回 全日本社会人選手権大会	2023年9月2日 土 ～ 2023年9月3日 日	福岡県 福岡市	北陸越 石川 東海
	第30回 ジュニアオリンピックカップ大会 全日本ジュニア選手権大会	2023年9月30日 土 ～ 2023年10月1日 日	広島県 広島市	広島県 広島市
	第27回 全日本シニア選手権大会	2023年9月23日 土 ～ 2023年9月24日 日	静岡県 静岡市 浜松市	関東
	第37回 日本実業団リーグ	2023年10月20日 金 ～ 2023年10月22日 日	京都府 福知山市	京都府 福知山市
	第30回 全日本クラブ選手権大会	2023年10月21日 土 ～ 2023年10月22日 日	千葉県 白子町	千葉県 白子町
	第78回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	11/17～調整中 19	東京都 江東区	九州 東京
	第41回 STリーグ	2023年11月30日 木 ～ 2023年12月3日 日	愛知県 豊橋市	愛知県 豊田市
	STリーグ入替戦	2023年12月23日 土 ～ 2023年12月24日 日	広島県 福山市	広島県 福山市
第69回 全日本インドア選手権大会	2024年1月28日 日	大阪府 大阪市	大阪府 大阪市	
共催大会	第52回 ハイスchoolジャパンカップ	2023年6月15日 木 ～ 2023年6月18日 日	北海道 苫小牧市	北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2023年6月24日 土 ～ 2023年6月25日 日	山口県 宇部市 周南市	九州
	第77回 西日本選手権大会	2023年7月8日 土 ～ 2023年7月9日 日	岡山県 備前市 岡山市	九州
	第78回 東日本選手権大会	2023年7月15日 土 ～ 2023年7月16日 日	秋田県 秋田市 大仙市 横手市	
	第50回 全日本レディース大会（個人戦）	2023年7月28日 金 ～ 2023年7月29日 土	香川県 高松市 他	
	全日本高校選手権大会（男子）	2023年7月22日 土 ～ 2023年7月25日 火	北海道 苫小牧市	長崎県
	全日本高校選手権大会（女子）	2023年7月26日 水 ～ 2023年7月29日 土	北海道 苫小牧市	長崎県
	全日本学生選手権大会	2023年9月1日 金 ～ 2023年9月7日 木	石川県 七尾市 能登町	
	第54回 全国中学校大会	2023年8月21日 月 ～ 2023年8月23日 水	愛媛県 今治市	石川県
	第45回 全日本レディース決勝大会（団体戦）	2023年8月22日 火 ～ 2023年8月24日 木	愛知県 一宮市	
	日本スポーツマスターズ2022	2023年9月15日 金 ～ 2023年9月17日 日	福井県 越前市	
	特別 国民体育大会	2023年10月12日 木 ～ 2023年10月16日 月	鹿児島県 鹿児島市	佐賀県 唐津市
	第3回 全日本レディース決勝大会（シニアの部）	2023年10月10日 火 ～ 2023年10月12日 木	千葉県 千葉市	
	第18回 ジュニアジャパンカップ （競技者育成プログラムStep4）	例年通り 2023年11月で調整中	宮崎県 宮崎市	宮崎県 宮崎市
	第4回 平和カップひろしま国際大会	2024年3月9日 土 ～ 2024年3月10日 日	広島県 広島市	広島県 広島市
	第35回 都道府県対抗全日本中学生大会	2024年3月26日 火 ～ 2024年3月28日 木	三重県 伊勢市	三重県 伊勢市
	第49回 全日本高校選抜大会	2024年3月28日 木 ～ 2024年3月30日 土	愛知県 名古屋	和歌山県 和歌山市
	拠点	第23回 全国小学生大会	2024年3月29日 金 ～ 2024年3月31日 日	千葉県 白子町
その他	第35回 ねんりんピック2023	2023年10月28日 土 ～ 2023年10月31日 火	愛媛県 大洲市	鳥取県 米子市
	第31回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2023年8月24日 木 ～ 2023年8月27日 日	和歌山県 和歌山市	韓国
	第19回 アジア競技大会	2023年9月23日 土 ～ 2023年10月8日 日	中国 杭州	

※上記日程は、今後の最終調整により変更となる場合があります。

公益財団法人日本ソフトテニス連盟

全日本ランキング制定基準

1. 当該年度の国内における各種大会において優秀な成績を収めた者に対し、ランキングを制定して毎年一回発表する。

2. ランキングの種別は、次のとおりとする。

① 総合 ランキング 男子 ・ 女子

② 社会人 ランキング 一般男子・一般女子 ・男子35歳・女子35歳
 男子45歳 ・女子45歳
 シニア男子50歳以上・シニア女子50歳以上
 シニア男子55歳以上・シニア女子55歳以上
 シニア男子60歳以上・シニア女子60歳以上
 シニア男子65歳以上・シニア女子65歳以上
 シニア男子70歳以上・シニア女子70歳以上
 シニア男子75歳以上・シニア女子75歳以上
 シニア男子80歳以上・シニア女子80歳以上
 ミックスダブルス一般・ミックスダブルス35歳以上
 ミックスダブルス45歳以上・ミックスダブルス50歳以上
 ミックスダブルス55歳以上・ミックスダブルス60歳以上
 ミックスダブルス65歳以上・ミックスダブルス70歳以上

③ シングルス ランキング 男子 ・ 女子

④ 大学 ランキング 男子 ・ 女子

⑤ ジュニア ランキング 男子U-14ダブルス・女子U-14ダブルス
 男子U-17ダブルス・女子U-17ダブルス
 男子U-20ダブルス・女子U-20ダブルス
 男子U-14シングルス・女子U-14シングルス
 男子U-17シングルス・女子U-17シングルス
 男子U-20シングルス・女子U-20シングルス

⑥ 高校 ランキング 男子 ・ 女子

⑦ 中学 ランキング 男子 ・ 女子

⑧ 小学生 ランキング 男子 ・ 女子

3. 総合ランキングは、次のポイント表による総合点で、順位を決定する。

ポイント表

大会名	1	2	ベスト4	ベスト8	ベスト 16	ベスト 32
全日本選手権大会	210	80	60	40	20	10
全日本社会人選手権大会 一般	70	50	30	20	10	5
全日本社会人選手権大会 35歳	20	10	5			
全日本社会人選手権大会 45歳	10	5				
全日本ミックスダブルス選手権大会 一般	60	40	20	10	5	
全日本シングルス選手権大会	30	20	10	5	2.5	
全日本学生選手権大会	60	40	20	10	5	
全日本高校選手権大会	40	20	10	5		
東・西 日本選手権大会	50	30	20	10	5	

ただし、①全日本選手権出場のペアをもって対象とする。

②全日本選手権以外（全日本シングルス選手権大会を除く）の大会については、上記のポイント表により加算するが、ペアが異なる場合は、取得ポイントの1/2とする。

4. 総合ランキング以外の種別は、各の対象大会の実績で順位を決定するが、ランク数は大会参加組数の1/4を限度とする。

附 則 1. この基準は、令和 4年10月 3日から施行する。

令和4年11月15日

(公財)日本ソフトテニス連盟 殿

山口県ソフトテニス連盟
理事長 福田 光正

部活動の地域移行についての質問書

標記の件につきまして、本県では下記のような課題があり、県連をあげて対応を考えていかなければならないと考えているところです。

これら課題にとどまらず、選手の安全や指導者の報酬等、さまざまな課題があると思われます。

現時点で、日連で部活動の地域移行についてはどのような対応を考えておられるのかを質問させていただきます。

記

- 1 ソフトテニスの場合、中学生から競技をはじめると競技者の割合が非常に高く、中学校から部活動がなくなることにもない、競技人口が大幅に減少するのではないか。
- 2 その影響は将来的には高校生、さらに一般へと影響し、ソフトテニス競技の衰退にもつながるのではないか。
- 3 中学生の競技人口が大幅に減少することは、会員登録数の減少にもつながり、会員登録を基盤とする連盟の活動費にも影響するのではないか。
- 4 他のオリンピック競技と比べ、地域で中学生が活動できるクラブは非常に少なく(本県ではクラブとしての登録はない)、受け皿となるクラブを立ち上げるが必要になるが、多数のクラブの立ち上げは難しい。
- 5 クラブの立ち上げにあたっては、指導者の確保は必要不可欠であり、コーチ資格を有する者が望ましいが、スタッフとして指導者を支える経験者も必要であり、人材の確保が難しい。
- 6 特にソフトテニスの場合、幅広い年齢層が競技を続けられるという魅力がある一方で、自らのプレーよりは指導者を目指し、後進を育成しようと志す人材が乏しいと思われる。
- 7 平日の練習への参加や移動等においては、山間部や離島等の参加は難しく、合同チームが認められなければ団体戦は組みにくいのではないか。
- 8 このたびの地域移行においては、各自治体(市町村)の実情に応じて進められることになっているため、県連のみならず、県内各地区連盟が危機感をもち、積極的に関わるが必要になるのではないか。
- 9 3年間の移行期間があるとはいえ、中学校においては募集停止が令和6年度には始まる市町村もあると予想され、その際には地域の受け皿もできていることが求められるのではないか。
- 10 最後に、本県ではこのたびの移行があまりにもトップダウンであるがゆえに、これらの危機感をまだ県内各地区連盟で共有できていないことが懸念される。

指導者の確保

会員登録システムについて

No.	項目	説明	参考																
1	会員登録システムを変更した理由 (旧システムの問題点等)	<p>旧システムの老朽化(運用開始から10年が経過)により大規模なシステム改修の必要性があった。(旧システム構築事業者からも大規模改修の必要性を指摘されていた。)</p> <p>旧システムでのトラブルが発生していた。 (トラブルの例)</p> <p>① セキュリティーの問題 ② アクセス集中によるサーバー停止 (一部データの消失) ③ 申込データと支払データの紐づけ不具合 (大会にエントリーしたのに、エントリー情報が無かった等) ④ 重複登録のチェック漏れ等</p>																	
2	旧システムと新システムの比較等について	<p>(1)コスト面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">旧</th> <th colspan="2">新</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保守料</td> <td>月額 81 万円</td> <td>保守料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>収納代行手数料として 年間 600 万円程度</td> <td>手数料</td> <td>登録 1 名あたり 150 円～ 収納代行機能を使用する 場合に必要</td> </tr> <tr> <td>契約料</td> <td>開発費、変更契約、変更料、インシデント対応(内容により 30 万円～)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)機能面(新システムに決定した経緯)</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧システムで活用していた機能は新システムでもすべて対応できること。 デジタル会員証にすることによる拡張機能があること。 新たな会員獲得に繋げる、ファン層の取り込みに対する付加機能等があること。 システムの機能、信頼性、将来性(すでにほかの競技団体で活用実績のあるシステムであり、企業の信頼性も高い)があること。 <p>(3)新システムについて</p> <p>新システムは、今回選定した事業者の既存システムのサービスについて、利用を申し込みしたものです。すでに他の競技団体等でも利用されているシステムです。</p>	旧		新		保守料	月額 81 万円	保守料	なし	手数料	収納代行手数料として 年間 600 万円程度	手数料	登録 1 名あたり 150 円～ 収納代行機能を使用する 場合に必要	契約料	開発費、変更契約、変更料、インシデント対応(内容により 30 万円～)			別紙 DNP 説明会作成の資料参照
旧		新																	
保守料	月額 81 万円	保守料	なし																
手数料	収納代行手数料として 年間 600 万円程度	手数料	登録 1 名あたり 150 円～ 収納代行機能を使用する 場合に必要																
契約料	開発費、変更契約、変更料、インシデント対応(内容により 30 万円～)																		

3	カードタイプの 会員証を廃止 し、デジタル会 員証、マイペー ジを作成するメ リットは何か	<p>(1)プラスチック製カードを廃止することによるコストの削減。</p> <p>(2)マイページ方式にすることで、氏名等の誤字や二重登録の防止。</p> <p>(3)QRコードを実装したデジタル会員証にすることにより、単なる会員であることを証するだけのものではなく付帯機能を加えることが可能となる。</p> <p>(付帯機能の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 電子チケット機能 ② 個人ランキングの表示 ③ 登録情報に合わせた個別ニーズに対応した情報提供 ④ その他 <p>※現在、開発中の機能等を含む。</p>	
4	旧システムと新 システムのデー タ移行作業につ いて	<p>データを完全移行してから新システムへ移行すべきだったのではないかとのご指摘をいただくことがありましたが、会員と団体との紐づけを行うためには、新システムの団体情報の必須項目を満たすことが必要でした。</p> <p>しかし、旧システムのデータでは新システムの必須項目を埋められない団体が多かったため、関連付けができず完全移行が出来ませんでした。</p> <p>結果、先に会員データ移行を行うしかなかったため、会員との紐づけは団体管理者にお任せする方式と致しました。</p> <p>(1)移行作業の詳細について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 旧システムデータ（会員登録・団体）エクスポート ② 新システムデータ形式へ変換 ③ インポート可能データサイズへ分割 ④ 会員データ移行 ⑤ 団体データ移行 <p>(2)移行に関する連盟および利用者の負担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① （日本連盟）上記（1）回答内容の作業および会費設定・管理者情報設定等各種データ類の移行・マニュアル整備等 ② （団体管理者）団体と会員の紐づけ作業 ③ （団体・地域管理者）団体・管理者のPW設定 ④ （全体）新システム操作方法の学習 <p>(3)資格(審判・技術等級)データの移行 年度内に移行作業が完了予定です。</p>	
5	旧システムから のデータファイ ル移行の不完全 性	<p>システム凍結期間（令和4年6月18日～7月10日）中にデータ移行を行っています。移行は1日で完了しないため、2週間程度をかけて小分けしたファイルの移行作業を行い、移行レコード数を確認し、資格情報を除く、予定していたデータの移行は期間中に完了しました。</p>	

		<p>ただし、新システムへのデータ移行時に旧システムデータに不備(重複登録や名前に記号やスペース等文字以外の利用)があったものがあり、データの整合性をあらためて確認し、随時修正を進めてきました。</p>	
6	システム検証作業について	<p>ICTシステム委員会および事務局担当職員により各ページの表示、インポート・エクスポート項目の確認、動作チェック等を行いました。</p>	
7	スケジュールの変更について	<p>当初は、2021年夏頃を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態制宣言などが影響し、準備期間が不足したため、11月30日仮オープン、完全移行を2022年度とし、先だつて試験的に申請者のみマイページを閲覧できるよう準備しました。</p> <p>しかし、4月は、開催される大会も多く、混乱を招くことが懸念されたため、正式運用開始は会員登録のピーク(4月～6月)を避け、7月としました。</p> <p>この準備期間における経過報告や説明不足は、今回の混乱に少なからず影響しており、今後はこの点を改善する必要があります。</p>	
8	メールでの質問の回答状況	<p>もっとも多いメールアドレス申請については回答まで5営業日以内に対応できる状況に改善しています。</p> <p>その他問合せについては内容により1～2ヶ月となっています。</p>	
9	ベンダーのサポート体制	<p>サポート体制については、事務局とベンダーとは随時連絡がとれる体制にあります。また、一般ユーザーに対するベンダー側サポートとしてはマニュアル作成、状況に応じてコールセンターの用意があります。</p> <p>11月30日にベンダーの協力を得て、動画によるシステム説明会を開催しました。近日中に説明動画の視聴とマニュアルのダウンロードも常時可能となります。</p>	
10	今回の導入についての検証及び今後について	<p>今回のシステム導入は、理事会承認を経て進められたものではありませんが、新型コロナウイルスの影響もあり、作業に遅れが生じたことに加え、役員改選の時期に重なり、課題に対する対処に遅れが生じたこと。移行の時期(タイミング)や説明が十分ではなかったこと。専門性の高い人材の意見を取り入れ十分な協議と説明を経て進めることが必要であったことなどが、反省点、課題点として挙げられ、今後は改善が必要です。</p> <p>また、今回のシステムは以前のような独自開発システムではなく、共有のシステム(SaaS型)になりますが、ベンダー側のシステム監査はもちろんの事、日本連盟としてもICTシステム委員会、理事会においてもシステム監査を随時行い、点検・評価・検証をする体制を検討してまいりたいと思います。</p>	

第40回全日本小学生ソフトテニス選手権大会について

兵庫県ソフトテニス連盟

1. 期日
 - 2023年8月3日(木) 前日練習、監督会議、開会式
 - 2023年8月4日(金) 個人戦
 - 2023年8月5日(土) 午前：個人戦(準々決勝～)、午後：団体戦
 - 2023年8月6日(日) 団体戦(準々決勝～)
2. 会場 【練習】 神戸総合運動公園テニスコート、しあわせの村テニスコート
 【監督会議】 グリーンアリーナ神戸(神戸総合運動公園内)
 【開会式】 グリーンアリーナ神戸(神戸総合運動公園内)
 【競技】 《男子》神戸総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
 《女子》しあわせの村テニスコート(砂入り人工芝16面)
3. その他
 - ① 会場間(神戸総合運動公園⇄しあわせの村)の所要時間は、車で概ね30分程度(6.4キロ)
 - ② 駐車場料金は両会場とも普通車1日1回500円
 - ③ 選手用駐車場(テニスコート横)は、各都道府県に1～2台割振予定(要駐車許可証)
 - ④ 喫煙場所及びゴミ箱は両会場ともありません。

意向調査について

1. 交通手段

- ① 各都道府県から神戸市内まで
公共交通機関、乗用車、貸切バス、その他()
- ② ①で公共交通機関をチェックされた方
 神戸市内から競技会場まで 公共交通機関、レンタカー 台
- ③ ①で自家用車、貸切バスを選択された方
 乗用車 台、大型バス 台、中型バス 台、マイクロバス 台

アクセス方法

[神戸総合運動公園 \(kobe-park.or.jp\)](http://kobe-park.or.jp)

[しあわせの村 \(shiawasenomura.org\)](http://shiawasenomura.org)

2. 宿泊・お弁当の斡旋

- ① 宿泊 (利用する・使用しない)
- ② 弁当 (利用する・使用しない)
- ③ 3. 前日練習について (する・しない)
 神戸総合運動公園 (男子・女子)、しあわせの村 (男子・女子)

後日、改めて調査依頼文書を送付予定ですので、ご協力をお願いします。